

新田 城二(佐賀関病院リハビリテーション部 所属)出場

# 2018 ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会 結果報告

**総合成績13位！ 年齢別成績(20～24歳) 第4位**

(エイジクラス出場男子 1,058名中)



エイジスタンダードディスタンス

スイム: 1.5km

バイク: 40km

ラン: 10km

<記録>

総合記録: 2:06:53

スイム: 20:36(第5位)

バイク: 1:10:58(第56位)

ラン: 35:19(第12位)

5月13日(日) 横浜で行われたITU 世界トライアスロンシリーズ横浜大会のエイジクラスに佐賀関病院リハビリテーション部 所属の新田 城二選手が出場しました！

エイジクラス出場男子全1,058名中、総合成績で13位、20～24歳の年齢別順位では4位という結果で表彰台まであと一歩でした。約半年ぶりの実戦でしたが、手ごたえを感じるレースだったようです。



## 新田選手からのコメント

今シーズン最初のレースを神奈川県横浜市で行ってきました。

このレースは、一般の方が出場可能なレースの中で1、2を争う大きなレースでした。

その中で全体の13位、20～24歳の区分の中で4位という結果を残すことができました。

2017年11月に行われた宮崎トライアスロン以来のレースで、自分自身の現状がどの

程度か分からない中、コーナーやターンが多く、高いバイクテクニックが要求されるコースで、

11月のレースよりも大幅に順位を上げることができバイクの成長を感じる事ができました。

しかし、他の2種目に比べ足を引っ張っているのは明らかなので、さらに精進していきます。

そして、今回のレースで得た経験を5月27日(日)に行われる茨城国体のプレ大会や

シーズンの目標である10月に行われる日本選手権に活かしていきたいと考えています。

また、レース前日には世界大会が実施され、世界のトップを肌で感じる事ができました。

トップの選手になれるようこれからも練習を頑張っていきます。

今後ともご声援をよろしくお願い致します。